

スポーツの推進

松前町教育委員会 社会教育課

1 はじめに

2026年は「スポーツイヤー」として、世界中でスポーツの熱気が一層高まる年である。2月には「冬季オリンピック・パラリンピック」、3月には「WBC」、6月には「サッカーW杯」が開催される。このような大規模なスポーツイベントは、日本全体に熱狂をもたらし、スポーツを通じた交流や地域活性化の推進に一層の弾みをつけ、地域社会にも大きな波及効果をもたらし、地域スポーツ振興の重要性が一層高まっていくことが期待される。

スポーツを楽しむことを通じて新たなつながりが生まれ、地域社会の絆が深まり、活力あふれる社会づくりの一助となると考えている。この盛り上がりを地域全体に生かし、地域スポーツ活動を更に推進していきたい。

2 事業の内容・新しい取組

松前町では、町民の健康増進と世代間交流の促進のため、広く参加できるスポーツイベントである「松前町ふれあい健康マラソン大会」と「ニュースポーツ体験会」を実施している。松前町ふれあい健康マラソン大会では、子どもから大人まで参加できる多様なコースを設定し、気軽に運動に親しむ機会を提供している。ニュースポーツ体験会では、年齢や運動経験に関わらず楽しめる軽スポーツを中心に競技を構成し、誰もが参加しやすい環境を整えている。

これらの事業を通じて、町民同士のふれあいを深めるとともに、日常的な健康づくりへの意識向上と、活力ある地域づくりの推進に取り組んでいる。

(1) 松前町ふれあい健康マラソン大会

「松前町ふれあい健康マラソン大会」は、松前町教育委員会が主催し、町のスポーツ推進委員をはじめとする多くの協力者によって支えられているスポーツイベントである。近年では、町の新人職員もスタッフとして事業に関わり、町民との交流促進にも寄与している。

新型コロナウイルス感染症流行の影響で令和2年度に中止となったものの、それ以降は参加者数が増加しており、令和7年度は再開後最多の人が参加した。記録に挑戦する人、会社のレクリエーションで参加する人、家族で参加する人、仮装をして参加する人など、様々な形でマラソンイベントを楽しんでいる。

イベント後のアンケートでは、「仮装賞をつくること」や「ファミリーで参加できるレース」などの要望もあり、今後更に楽しく親しみやすいイベントへと発展していくように努めていきたい。



【松前町ふれあい健康マラソン大会の様子】



【仮装をしてマラソンを楽しむ様子】

(2) ニュースポーツ体験会

「ニュースポーツ体験会」は、年齢や運動経験に関わらず、誰でも気軽に楽しむことができる新しいスポーツの体験を提供するため、令和6年度から始めたイベントである。軽スポーツを中心にした競技を複数取り入れ、町民の運動不足を解消し、世代間の交流を深める機会をつくっている。

愛媛県スポーツ振興事業団の協力のもと、スポーツ推進委員がルール説明や実技を行い、ボッチャやカローリングなど、子どもから高齢者まで、多世代が一緒に楽しめる内容として、参加者同士が自然に交流できる場となっている。



【ニュースポーツ体験会の様子】

3 今後

今後は、現在実施しているスポーツイベントに加え、運動習慣が身に付いていない人や高齢者を中心に、無理なく参加できる軽い運動やウォーキング、ストレッチなどの機会を増やし、子どもたちも楽しみながらスポーツに触れる機会をつくり、老若男女幅広い世代に向けた活動を推進していく予定である。

そのためには、子育て支援や健康・福祉の関係部署、スポーツ推進委員との連携・協力が必要である。意見を出し合い、相互に連携を図り町民が参加しやすいスポーツ振興・健康づくりの場を提供していきたい。そして、これまでの取組を生かし、町民の意見を取り入れた楽しいイベントを企画し、スポーツを通じて新たなつながりが生まれ、ひいては、活力ある地域づくりに貢献できるよう、今後もスポーツの推進に取り組んでいきたい。